

# 協働のまちづくりマスター養成講座

12月3日(火)の夜、「協働のまちづくりマスター養成講座」の第3回を開催しました。参加者は町民と職員を合わせた受講生や事務局スタッフも含め、全員で25名でした。

まずはチームをつくってアイスブレイクをしたあと、武豊町で協働事業を行っている4名のゲストから活動内容・活動に至った経緯などのお話を伺って、1人ひとりが付箋に書き出した感想や気づき、質問に対してゲストからコメントをいただきました。

最後に、武豊町が実施している「提案型協働事業交付金制度」についての説明もあり、有意義な新旧交流会になりました！

12月3日(火) 19:00~21:30 思いやりセンターにて

## 初級編③ 「事業発表会&交流会」

3

### 1 アイスブレイク あいちゃんによるファシリテーション&アイスブレイク



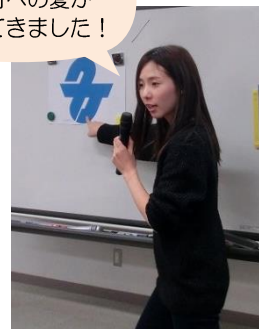
自己紹介&この冬に食べたいもの



みなさん、描けますか？



みなさんの武豊町への愛が伝わってきました！



### 2 先輩ようこそ！ 武豊町で協働事業を行っているゲストの方々から、活動内容・活動に至った経緯などのお話を伺ったあと、1人ひとり感じたことや気づいたこと、質問などを付箋に書いて貼り出し、それを見たゲストからコメントをいただきました。

#### 「野菜カフェ Ya~Ya」

毎月第3日曜日に、南部子育て支援センターわくわくの駐車場で朝市を開催。6年目です。前日に野菜提供者のお宅や畑に行って野菜を回収して当日陳列。併設のカフェでは野菜を使ったスープ等も提供。今年から、パン作り研究会さんに焼きたてのおいしいパンを提供していただいています。

きっかけは、富貴地区にあったスーパーがなくなり、年配の方から買物に行けなくなったという声を聞いたため。この協働のまちづくり講座で話がまとまってスタートしました。

#### 「龍宮まつり」

龍宮まつりは、富貴地区の夏祭りです。子ども囃子やダンス、盆踊り、屋台などをしています。もともと、ゆめじろうさんが夏祭りをしていたんですが、もっと地域が一体となった祭りにしたいな！ということで Ya~Ya と一緒に開催。今年で3回目になりました。

継続は大変！無理しないように続けていきたい！



森田さん(ようし)

#### 「きのこプロジェクト」

武豊町自然公園をもっとみんなに使っていただきたいと思って始めたプロジェクトです。活動内容としては・・・

- ・もともと、重い障がいのある方とこの公園を散歩していることを活かして、公園内のパトロールをしています。
- ・ウォーキングマップをつくって配布しています。
- ・みんなで楽しめるイベントを年に1回程度開催。ちょうど先週、スタンプラリーとハンモックガーデン、森のカフェ、森の工作教室、森の音楽会をしました。
- ・自分達でできる整備や清掃、草刈りも。1年目はメジロの案内表示、2年目はきのこオブジェの塗替え、3年目はママシくん注意！の看板設置、4年目は顔出し看板などを制作しました。

最初の3年は協働事業でやらせていただきましたが、今は協力金やボランティアさんの力を借りて、ゆめじろうの独立事業として行っています。

自分達に必要なことは力とお金を持ち寄って実現しよう！が大事！



NPO法人ゆめじろう 出口さん(でくしん)

地域に関わる  
お母さんを  
増やしたい!



### 「子育て支援サイト」

18年間、子育てを応援する活動をしていて、今は、課題を抱えてしまう前の予防事業に力を入れています。

「提案型協働事業」から派生した事業として2つあります。

1 つめは、子育て支援サイトの管理運営。子育て中から家から出られないお母さんや障がいのある子のお母さんに賃金をお支払いして手伝っていただいています。今は年間5万円の事業費を付けていただく他、スポンサーを募ったりしてなんとか継続しています。

インスタグラム、ツイッター、ラインなど7種のSNSを駆使して発信。お母さん達に関わってもらうことで、地域に関わる人達を育てていきたいという思いがあります。

### 「子育て中の母親に学びとリフレッシュの場を」

2 つめは体を動かしてお母さん達にリフレッシュしてもらう講座の開催。一番の特徴は有料であること。保健所や児童館が無料で行う講座とは違う位置づけで、子育て中のお母さんに講師をしていただき、参加者には共感してもらいながら有料だけの価値を提供するようにしています。

### 「祠峯(ほこらみね)公園を楽しむ会」

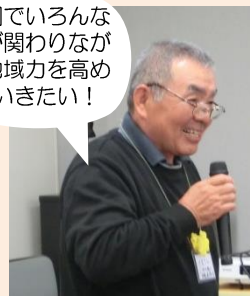
区画整理の中で祠峯公園が設置され、役場に頼らず地元の人で草取りや美化活動していけないかということで6年ほど前に有志が集まって会を立ち上げました。

やり始めて3か月ほどで、草はすぐ生えてくるし、もっと楽しめないといけないということになり、それ以来イベントを開催。その中で提案型協働事業にも取り組んでいます。

私たちの地域は、北部の新興住宅。イベントを通して共通の話題を見つけてコミュニケーションを図って、何とかつながっていきたい、地域力を上げることで何かが生まれてくるんじゃないかなと思って活動をしています。

継続するためには、地域の自治組織とつながることが必要。そのためには、災害に強い地域力をつくるという大義名分が良いということに気づきました。だから、うちの協働事業は、そうめん流しと炊き出し訓練とか、焼き芋と消化訓練とか、イベントと防災訓練・防災活動を連携した形で展開しています。夢は、北部地域の防災公園に指定されることです!

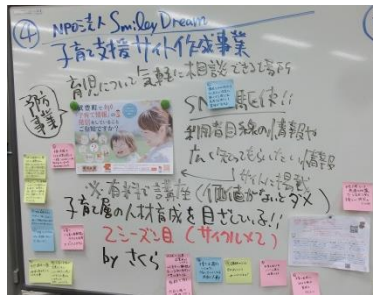
公園でいろんな人が関わりながら地域力を高めていきたい!



祠峯公園を楽しむ会  
加古さん(祠峯のくまじいさん)

感想

- こうありたい、こうであってほしいといったイメージが明確に出ている
- 行政と住民の方との関わり合いが大切だとも知った
- みなさん、やりたいという思いから行動しているところが素晴らしい
- 活動内容自体は難しいものでなくても良い
- 今日の全てをバランスよく組み合わせたプロジェクトを実現したい
- できるところから始めることが大切だとも思いました



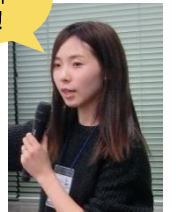
何かやってみよう  
ことがある時、是非  
利用してください!

### 3 町の制度～提案型協働事業交付金とは?

協働を進めていくため、平成25年度から、「提案型協働事業交付金制度」を設けています。応募できるのは、条件を満たす、町内で継続的に活動を行っている団体ですが、団体として活動をしていない場合、立ち上げなどもサポートしていきます。

交付金は、1団体1回のみ利用可能で申請のしやすい「初動支援交付金」と、1事業に対して3回まで利用可能な「活動支援交付金」の2種類があります。

より良い事業にしていきたいため、申請をすると、審査に向け協働担当課と団体と一緒に事業を練っていきます。また、採択され事業を実施する間も、協働担当課と団体は打合せをし、活動しやすいよう調整していきます。3年間の交付金終了後、自立したり、町の委託事業として継続したり、どう進めるかの方向性も話し合い…終了後も町との協働は続きます。



ひとことアンケートより

こんないろいろなことを頑張っている人が町内にいることに感激しました/どの団体の活動も、苦勞しながら、でも楽しみながらがんばっている/伝えるのに最も大事なことは、こういったことを伝えたい、知ってもらいたいといった「想い」や「熱量」なんだと身に染みた/あらゆる不安要素はあるけれど、まずは行動に起こしていくことが大切なんだと思いました ほか



発行 & 連絡先: 武豊町役場 企画部 企画政策課

〒470-2392 武豊町字長尾山2番地

TEL: 0569-72-1111

FAX: 0569-72-1115

E-mail: kikaku@town.taketoyo.lg.jp